

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者
医療統計学	4年次	必修	演習	1単位 (30時間)	秋葉 広人
授 業 概 要					
<p>統計学は、難解な理論や計算過程が伴い、敬遠される印象があります。この講義ではできる限り理論的な部分は最低限に絞り、考え方やアプローチを理解できるように進めていきます。医療統計学は人間集団を対象として行われた研究で得られたデータを解析する学問であり、根拠 (Evidence) を示す重要な役割を担っています。統計学で何を学ぶのかを理解するところからスタートし、医学統計学の考え方を理解しながら、疫学・保健統計学にアプローチしていきます。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 統計学で用いられる指標や保健指標などの値を求め、その持つ意味を理解できる。 2. 図表から読み取れる情報を的確にとらえることができる。 3. 医学統計学の考え方を学び、目的や手法の違いについて理解できる。また、医療統計の目的の1つである因果関係をどのような考え方で明らかにするのかを理解することができる。 					
実務経験のある教員					
回					
回	学 習 内 容				担当教員
1	統計学を学ぶために				秋葉 広人
2	医療統計学の基礎				
3	データの記述と用いる指標				
4	確率と確率分布				
5	統計的推測、2群の比較				
6	分割表の解析				
7	区間推定①				
8	区間推定①				
9	相関係数の検定と区間推定				
10	回帰分析				
11	分散分析				
12	生存時間分析				
13	ROC 曲線				
14	サンプルサイズ的设计				
15	疫学・保健統計学				
学 習 方 法					
<p>一方的な教員による講義形式ではなく、テキストに書かれた用語について学生同士が学びあう形で講義を進めていく。毎時間小テストを行うなどして、学生自身が理解の状況をチェックすることができように進め理解を深める。</p>					
評 価 方 法					
<p>[評価方法] 定期試験、小テストで評価を行う</p>					
先 修 科 目					
教 科 書、参 考 書					
<p>教科書：基礎医学統計学改訂7版 (加納克己 高橋秀人 共著)</p>					